"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２２年７月 ～ ２０２３年６月

国際会長主題　「 輝かそう、あなたの光を 」
アジア会長主題　「 新しい時代とともに、エレガントの変化を 」
東日本区理事主題「 未来に向けて今すぐ行動しよう 」
東新部部長主題　ＡＬＬ 東新部、始動！
「Change! 2022 ラストスパート、ポスト始動」

会　　長 今井　武彦
副 会 長 神保伊和雄
直前会長 城井　廣邦

書　記　　伊丹　一之
会　計　福島和州太郎
担当主事　由井　卓哉

２０２３年３月本例会（733回）

（ 強調月間：ＣＳ／Green Project／ワイズメネット ）

今 月 の 聖 句

一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。
（ヨハネ 12-24）

Unless a grain of wheat fall into the ground and dies, it remains alone; but if it dies, it produces much grain. （JOHN 12-24）

３ 月 本 例 会

日 時　2023年3月22日(水) 18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター ＹＭＣＡホール
会 費　１，５００円

ご欠席の方は17日（金）にまでに福島までご連絡下さい

３月　ＣＳ／Green Project／ワイズメネット

ＣＳ：Community Service、地域社会奉仕のことで、YMCAと協力してその地域社会の求めに応える奉仕の実践を心がける。近隣社会の隣人への心を込めた奉仕活動といえる。

Green Project：ワイズ国際協会は、カーボンニュートラルな組織となることを決意、YMCAに太陽光発電を設置。

ワイズメネット：Ys Menettes、ワイズメンの夫人及び各クラブが特にメネットとして入会を認めた女性。今や女性だけのクラブも存在する。（神保　記）

HAPPY BIRTHDAY	該当者なし
結婚記念日おめでとう	該当者なし

「3. 11 東日本大震災を忘れない！！」

＊大震災記念講演会、追悼礼拝に出席しよう
3/11（土）13：30～ 講演会　YMCA東陽町ｾﾝﾀｰ
14：30～ 追悼礼拝と感謝の会（石巻広域ｸﾗﾌﾞ）

３月本例会プログラム

受 付　神保伊和雄
司 会　神保伊和雄
開会点鐘　会 長　今井　武彦
ワイズソング　一　同
ゲスト・ビジター紹介　司　会
今月の聖句・感謝　由井　卓哉
楽しい食事
卓　話　「東京YMCAグループの専門学校の現状と留学生の受入れについての考察」
東京YMCA国際ホテル専門学校
校長　小畑　貴裕
強調月間アッピール　神保伊和雄
ハッピーバースデイ・結婚記念日　司　会
スマイル　司　会
諸報告
閉会挨拶・点鐘　会 長　今井　武彦

２０２３年 ２月 の 記 録 （＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	4,000円
正 会 員	7 名	出席(メネット)	0 名	福島和州太郎 1/24 第二例会	ＢＦポイント　現金累計	円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	8 名	出席(リアル)	4 名			
出席(正会員)	5 名	出席(Zoom)	1 名	1名	リングプル　累　計	653.3 kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	5 名	2月出席率　88%	むかで基金　今月分	10,850円

会費振込先　みずほ銀行　亀戸支店（普通）３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

２ 月 本 例 会 報 告

2月本例会は2月21日（火）18：00より、東京YMCA東陽町センターYMCAホールでZoomとのハイブリットで開催しました。司会は福島和州太郎君に代わり今井武彦会長が務め、開会点鐘、ワイズソングを歌い、ゲスト・ビジターは無く、今月の聖句と感謝を由井卓哉主事が務めました。

2月はタイム・オブ・ファストで食事がありませんので、早速「この一年の抱負」に入りました。

【YMCAホールで行われた2月例会の様子】

・長谷川正雄：次期はクラブ書記を拝命。クラブも部も全員で関わらなければならないので、健康に留意して、お互いに感謝を強くしていきたい。今井君を支える1年としたい。

・伊丹一之：昨年まではChange! 2022で毎月ニュースを発行してきた。むかでから部長を輩出した時には書記を担当してきたが、7月からは今井部長の下で部書記を担当する。

・城井廣邦：昨年4月に手術をして、静養期間を続けている。10月の部大会では、シニアYYYキャンプを取り上げて楽しいものにしたい。今は展覧会に向けて全身像を彫っている。

・由井卓哉：昨年はコロナの中で野尻キャンプを開催して大変な一年になった。YMCA退職まで数年（57歳）、この経験を後進に伝えていきたい。山中100周年、野尻90周年の節目で、新しい挑戦をしていきたい。

・今井武彦：東新部部長方針案は「オール東新部 継続 発展」、主題は「私たちは地の塩、世の光となる」。7クラブを見直し、クラブ統合を考える。東新部は継続して「メタノイア」を支援。部大会については、神保伊和雄実行委員長のもと、東陽町センターで開催する。

強調月間アピールでは、長谷川君からTOF・STEP・YEEPについて。ハッピーバースデイは福島君が欠席、結婚記念日おめでとうは今井君（49年）に贈呈されました。スマイルは4000円。

諸報告では、W4W（Week for Waste／ゴミのための週）について、東陽町の他のグループの人たちにも協力していただき、周辺の掃除をしてはどうかとのアイデアも出されました。（伊丹 記）

出席者 リアル：今井、伊丹、長谷川、由井
Zoom：城井

東新部ＥＭＣセミナー 報告

2月23日（土）13：30より、YMCA東陽町センターで東新部LT委員会主催・東新部EMCセミナーが開催されました。

テーマは、「ワイズは楽しい！」を取り戻そう。参加者は、会場出席13名、Zoomでの出席8名でした。

加藤義孝会員増強主査からは、東新部の会員減少の状況と対策について、伊藤幾夫LT委員長からは、クラブ統合等による例会の活性化が鍵であるとの説明があった。

その後、参加者の積極的な発言が続き、現況の会員減少によるクラブ存続への危機感を共有し、対策としてクラブ統合が有効な対策であるとの意見で一致した。（今井 記）

むかでの出席者：今井、伊丹（以上リアル）、長谷川（Zoom）、髙津（休会員、Zoom）

会 長 通 信

2月のスタートは、東西ワイズの交流会が開催されました。残念ながら、当クラブメンバーは参加できませんでしたが、諸報告により、臨場感の一端を味わうことが出来たことは、感謝です。

2月17日（金）は、昨年9月、九州のYMCA阿蘇セミナーハウスで開催されたユースリーダー研修会参加報告会が東陽町センターで開催されました。既成の制度・価値観にとらわれず、自由な発想でことを考え、進めてゆくことの大切さが報告されました。私たちは、ユースリーダーとの交わりにはもちろん、ワイズ同志の交わりの時にも、この自由な発想の大切さを、こころしておくことだと思いました。

2月8日の日本経済新聞朝刊の私の履歴書2月執筆者村井邦彦氏の「キャンプ」と題して氏の中学1年生から高校1年生までの4年間、今から50年以上前の野尻学荘でのキャンプ生活が綴られていました。

そこに書かれている野尻学荘の生活は、今と基本は変わりないと思いました。読んでいて、胸が熱くなるのを覚えました。今年こそ、夏は野尻へ行くぞとの思いを深くしました。

2月の本例会は、TOF（断食月）で食事なしの例会、出席者のこの1年をどうやって行くかの所信表明をしていただきました。

少数精鋭を続けるか、小が大を飲むか、飲まれるか・・・考えましょう。（今井 記）

＜ ３月の予定 ＞

4-5日（土・日） 次期会長・部役員ワークショップ（東山荘）
6日（月） 東京町田コスモス・3月本例会
7日（火） 東京多摩みなみ・3月本例会
8日（水） 東新部会長会、次期東新部顔合わせ（Zoom）
14日（火） 東京・3月本例会
15日（水） 東京町田スマイリング・3月本例会
17日（金） 東京世田谷・3月本例会
21日（火・祝） 東京グリーンクラブ50周年記念会

22日（水） 東京むかで・3月本例会 東陽町（18:00～）
25日（土） 東新部次期役員研修会2
28日（火） 東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）

＜ ４月以降の予定 ＞

18日（火） 東京むかで・4月本例会　東陽町（18:00～）
25日（火） 東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）

逆風になんか負けていられない

私は人の心の素顔を表現したいと思い、能面を創作してきました。ただ、過去の作品の「写し」ではなく、何を語りたいのかをはっきり決め、人の心の奥底にある心の模様を表現することに挑戦してきました。小面では笑う一歩手前の様子を表現したいと思いました。完成した面が評価に値するかは分かりません。

昨年、大病をして家に居る時間が増え、コロナ禍もあって逆風に負けない人のあり方を彫刻したいと思い、女性の全身像に挑戦しました。そのために人体の骨格図鑑、筋肉の付き方、体の大きな特徴を調べ、構想を練りました。

テーマは「逆風に立ち向かう女性」としました。体全体で強い風に立ち向かう様子を表現したいと思い、イメージスケッチを何十枚も描き、妻に公園でスケッチの通りのポーズをしてもらい、写真を見て「無理なポーズではないか。不自然ではないか？」そうして若い農夫の女性の「たくましさ」をプラスしていきました。ただ美しい彫刻ではなく、人が立ち向かう「たくましさ」を表現したいと考えました。

太さ3㎜の針金を人体図に従って立体像にしてその針金に太めの麻縄をまいて筋肉をつけました。その麻縄に石の粘土をつけ人体に仕上げ、風に立ち向かう女性の立体像をつくり上げました。その立体像を望遠カメラで4面写真を撮り、その写真をトレッシングペーパーで輪郭を取り高さ80cmの原寸スケッチをつくり上げました。

その80cmの立体像を彫るためには高さ100cm巾40cmの木材が必要でした。静岡島田の先生に相談して届いた木は40kg近い栗の木で、私が彫刻するには難しい木質で順目と逆目がはっきりしていて、「私の力量では無理かな」と思うほどでした。

12月27日から彫刻がスタートしました。彫刻は表面で見るより立体の関係を木に写すことが難しく大変でした。木に写した線と裏側にある線を見届けて鋸で不必要な部分を切り取り10日間ぐらいで人体像として見える所まで何とかたどり着きました。今はノミと木槌を使い表現に取り組んでいます。

自分の体を鏡に写したり、手やひざを見てできるだけ忠実に彫刻するよう努力しました。ただの木材になんとか女性の気持ちが見えてきて、夢中になって彫刻し、1か月後荒彫りを終え、全体のイメージを確認してデリケートな表情づくりに入っています。

これから2か月かけ完成度を高めて行きます。

自分の願い「逆風に立ち向かう女性」に込めた力強さをどうしたら彫刻できるか実に楽しい時間です。今は、表情をつくるために、0.1mmの作業をしています。夢見る時として楽しんでいます。自分の可能性を信じ、頂を目指しています。人は挑戦する時、大きな夢を見ることが出来ると信じています。

5月の創造美術展に出品するつもりで頑張っています。天国に逝った野澤さんへのメッセージです。　（城井 記）

東京ＹＭＣＡニュース

▼入試情報

社会体育保育専門学校：3月18日（9期）入試予定
　出願募集関連 9期（2/27～3/16）
国際ホテル専門学校：3月17日（9期）入試予定
　出願募集関連 9期（3/6～3/16）

▼海外交流プログラム「ダイナミックサマー」募集告知

コロナ禍で開催を見送っていた海外交流プログラム「ダイナミックサマー」を2023年度は再開します。

申込受付開始は1月16日（月）から開始中、また事前説明会は3月29日18時～19時オンラインにて開催予定。（https://tokyo.ymca.or.jp/camp/2022/12/20221222-2.html）にてご確認下さい。

▼その他

★東京YMCA第877回早天祈祷会
　日　時：2023年4月3日（月）7:00～8:00
　奨励者：古賀博牧師（日本基督教団早稲田教会牧師）
　Zoom URL:
　https://us02web.zoom.us/j/88544213872?pwd%3DbnluSHF0TkFpZ3FnY0hPQkljWWxmdz09
　ミーティングID: 885 4421 3872
　パスコード：22064

★トルコ・シリア緊急支援募金のお願い

「トルコ・シリア大地震緊急支援募金」を実施し、長期化が予想される不安な避難生活の中で一人ひとりが大切にされ、健康が守られるよう、現地の活動を支えます。

通常、YMCAの被災地支援は現地や近隣のYMCAを通して行いますが、トルコとシリアにはYMCAがないため、今回お寄せいただきました募金は、YMCAとつながりの

あるACT Alliance（アクトアライアンス）を通して現地の支援に用います。
募金期間：2023年3月31日（金）まで

【募金の使途】

2/8現在、現地7か所で下記のような活動を行っています。
1. 避難者のニーズの聞き取り　2. 温かい食事の提供
3. 建物の調査員の派遣　4. 生活支援物資の運搬配布
（食料、防寒具、医薬衛生用品、寝具、充電器など）

【募金の送金先】

◆三井住友銀行　神田支店　普通　7631486　公益財団法人東京YMCA
◆WEB募金は
https://fundexapp.jp/tokyo.ymca.or.jp/exp/explanation.htm　（クレジットカード払い）

【お問い合わせ】

東京YMCA　会員事務局

★ 第32回チャリティーゴルフ大会

【日　時】 2023年4月13日（木）午前7時53分スタート
【会　場】 PGM総成ゴルフクラブ
千葉県成田市西和泉729　TEL：0476-36-1556
【定　員】 100名（4名×25組　先着順）
＊お1人でもご参加いただけますので、ご相談ください。
【参加費】 5,000円／1人
＊参加費はチャリティーとして用いさせていただきます。
＊プレー代（13,500円）、昼食（食事・飲料）代等は、別途現地にて個人精算となります。（カード利用可）
＊チャリティーホールのご協力をお願いしております。1,000円をご用意ください。
＊コロナ感染対策上、表彰式及びパーティーは実施いたしません。
・後日、スコア順位表を皆様にお送りしますと共に、上位入賞者には賞品をお送りします。
・プレー終了後、お楽しみ抽選会を行い、当選者にはその場で商品（ご協賛品他）をプレゼントいたします。

【申込み】

3月3日（金）までに申し込みフォームまたはチラシ2ページ目の申込欄をお使いください。 チラシ（申込用紙）は https://tokyo.ymca.or.jp/news/golf2023.pdf こちらからダウンロード下さい。　（由井　記）

２ 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は2月28日（火）18:00よりZoom方式で開催。検討、確認事項は以下の通りです。

① 2月第二例会は、部長公式訪問を受けて、深尾香子東新部部長、伊藤幾夫部書記が出席されました。
② ブリテン3月号発行の件
編集担当は伊丹君、原稿締め切りは3月7日（火）、オンライン発行は3月10日、印刷会は3月22日16：30より東陽町センターにて行う。
なお、4月ブリテン編集は今井会長に代わり城井君が担当する。
③ 次期クラブ会長研修会（東山荘）の件
神保次期会長には参加費補助として1万円を手交。（欠席のため実行せず）　今井次期部長、伊丹次期部書記が出席。
④ 3月例会卓話者の件
東京YMCAホテル専門学校の小畑校長先生にお願いする。
⑤ 次期の東新部部大会の実行委員長は神保君、補佐役は城井君に決定。10月7日（土）開催予定で、具体的イメージ作りを始める。　（伊丹 記）

出席者：今井、伊丹、櫻井、神保、長谷川、由井
ビジター：深尾部長、伊藤部書記、石田（以上多摩みなみ）

２月会計報告・プルタブ報告

１ 月間収入・支出合計　　期間 2/1～2/28

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	- 円	131,146円
活動基金部	10,858円	- 円

■月次収支合計：　▲120,288円
■現預金残高（現在）：478,435円
（収支の主な内訳）
・活動基金収入：CS 献金 6,850円、スマイル 4,000円
・経常支出　　：東日本区費 60,700円、東新部確定献金等 58,800円、慶弔費 10,000円
（福島　記）

２ プルタブ　２月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
三橋博美様 G	2.0kg	朱宰亨氏 G	1.5kg
		今月合計	3.5kg

在日本韓国 YMCA からの贈り物です。残念ながら、3月末をもって休館に入るそうです。有終の美かな？
会館の耐震検査及び設備のチェックを6月までに済ませてからの再スタート？お色直しの予定？待ってまぁーす!
西日本（神戸）から、東北（石巻）から、各地の方々からの応援が、ささやかな捧げものが合わさって、大きな賜物となり CS 事業の一助として貢献している。皆さまのお支えをこれからもよろしくお願いいたします。　（神保 記）

編 集 後 記

3月に入り、近所にある梅の花が満開です。3月4－5日には、次期会長・部役員ワークショップで、東山荘に行ってきました。東日本区全体の皆さんと交流することができて、次期東新部を担う皆さんと議論ができて、有意義な時を過ごすことが出来ました。　（伊丹　記）